



学校だより  
ながや

令和2年度 第1号  
令和2年 4月7日  
横浜市立永谷小学校  
校長 平野 好子

## 新年度が始まりました

校長 平野 好子

新年度スタート目前の3月末に横浜でも雪が降り、満開の桜に雪が舞うという光景をテレビで見ました。今年も、新型コロナウイルス感染症感染・拡大予防のため、3月2日から休校となり、規模の縮小、感染予防対策のもと、卒業式、修了式を行い、年度を閉じました。そして、卒業式前にほころび始めた桜の花びらが散る中、新年度が始まりました。感染症拡大防止を受けて、東京オリンピックも来年2021年に延期されました。

昨年度も、学年の枠を超えて、縦割りなかよし班での活動を中心に「つながり」を大切にした教育活動を進めてまいりました。今年度も、学校教育目標「自ら考え、人とつながり 未来をつくる永谷の子」を目指し、「人とのつながり」を大切に、「仲間や友達と協調し、認め合いながら、共に成長していく永谷の子」を育ててまいります。人の心の痛みに共感し、相手を想うことのできる子を育てたいと考えています。

「あいさつ」で人とかわり、相手を大切に思いながら、自分の隣にいる人やクラスの友達など多くの人とかわりあってほしいと思います。そのためには、相手の話をしっかり聞き、話すことが不可欠です。あらゆる教育活動の場で、「聞く」ことを大切にしていきます。また、自分の思ったことや考えをしっかりと「話す」ことも大切にしていきます。「伝え合う」ことが、自分も相手も大切にする永谷の子を育てることにつながると考えています。

新しい学級、新しい担任と出会い、期待に胸をふくらませて新年度がスタートした子どももいれば、期待と同時に不安で心配な気持ちを抱いてドキドキしながらスタートする子どもも少なくないということも私たちは忘れてはならないと考えています。

感染症の感染拡大状況を受けて、市立学校では、明日8日（水）から20日（月）までの期間において、一斉臨時休業となります。また、21日（火）以降についても今後の通知を受けての対応となります。

令和2年度、「一人ひとりを大切に、全職員で永谷小学校の子どもを見守り育てる」姿勢を堅持しながら、子どもたちの安心・安全を最優先に考え、教育活動を進めてまいりたいと思います。保護者の皆様、地域の皆様の変わらぬご支援・ご協力をお願いいたします。